

グローバル教育とSDG3保健医療問題

日時

2020年12月18日(金) 10:20~11:50

形式

ZOOM開催(ZOOMのURLにアクセスください)

ZOOMのURL:

<https://zoom.us/j/99635489872?pwd=WlJZa2lVSINRWXRUaURYZUFLamhlUT09>

ミーティングID: 996 3548 9872 パスコード: 310904

プログラム

10:20~ はじめに 佐々木一隆 (宇都宮大学国際学部 教授/国際学部 学部長)

10:25~ 趣旨説明

重田 康博 (宇都宮大学国際学部 教授/国際学部附属多文化公共圏センター)

10:30~ 学生によるワークショップ「保健医療問題と私たち」の紹介

発表者:「グローバル・イシュー研究演習Ⅱ」履修学生

10:40~ 基調講演 仲佐 保

(認定NPO法人シェア=国際保健協力市民の会代表/元国立国際医療研究センターJICA専門家)

「質の高い保健医療を目指して—アフリカ・コンゴの活動の事例から—」

SDGゴール3保健医療目標及びユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の達成を目指す中、感染症の巣窟と言われるコンゴ民主共和国において、エボラ出血熱やコロナ感染渦におけるチャレンジを、2年間のコンゴ民主共和国で活動経験をもとにお伝えします。

11:35~ コメント

阪本公美子 (宇都宮大学国際学部 准教授)

栗原 俊輔 (宇都宮大学国際学部 准教授/国際学部附属多文化公共圏センター)

11:40~ 質疑応答

11:45~ 終わりに 丁貴連 (宇都宮大学国際学部 教授/国際学部附属多文化公共圏センター長)

11:50 終

主催: 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

後援(申請中): 宇都宮大学SDGsワーキング・グループ、宇都宮市、宇都宮市教育委員会、(公財)栃木県国際交流協会、NPO法人宇都宮市国際交流協会

協力(申請中): NPO法人開発教育協会、まちなか・せかいネット-とちぎ海外協力NGOセンター

講演者紹介

仲佐 保

認定NPO法人シェア＝国際保健協力市民の会共同代表/元国立国際医療研究センター
JICA専門家

略歴：医師（専門は国際保健）

1980年広島大学医学部卒。1995年ジョーンズホプキンス公衆衛生大学校で修士号取得。大学卒業後、国際協力に興味を持ち、カンボジア難民医療、エチオピア飢餓被災民援助、などの人道援助に参加。その中、1983年NGOのシェアの設立メンバーとして参画。その後は、国立国際医療研究センターの国際医療協力局の一員として、JICAの保健医療プロジェクトの長期専門家として、ポリビア病院協力、パキスタン母子保健、ホンジュラスリプロダクティブヘルス、コンゴ民主共和国保健省次官顧問として派遣。コンゴ民主共和国では、エボラウィルス症対策に協力。2019年4月よりシェア＝国際保健協力市民の会の共同代表。

趣旨説明者紹介

重田 康博 宇都宮大学国際学部教授/附属多文化公共圏センター（CMPS）

コメンテーター紹介

阪本 公美子 宇都宮大学国際学部准教授

栗原 俊輔 宇都宮大学国際学部准教授/附属多文化公共圏センター（CMPS）

セミナー関係者紹介

湯本浩之 宇都宮大学留学生・国際交流センター教授

阿久津 実希	宇都宮大学国際学部	有我 紗耶香	宇都宮大学国際学部
紙屋 千里	宇都宮大学国際学部	池田 汐李	宇都宮大学国際学部
棚橋 千里	宇都宮大学国際学部	伊藤 いろは	宇都宮大学国際学部
照井 佳那	宇都宮大学国際学部	伊藤 羽美	宇都宮大学国際学部
廣瀬 明日香	宇都宮大学国際学部	金谷 駿	宇都宮大学国際学部
北野 ともか	宇都宮大学国際学部	菊池 ゆり	宇都宮大学国際学部
毛塚 麻由美	宇都宮大学国際学部	田部田 友美	宇都宮大学国際学部
田中 愛海	宇都宮大学国際学部	戸星 七海	宇都宮大学国際学部

■ お問い合わせ

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

TEL：028-649-5196、5228 Email：tabunka-c@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp